平成24年度　東京成徳大学中学校（国語）　解答・解説

解答

一

問一　オ
問二　イ
問三　③ エ　④ イ　⑤ ア　⑥ カ
問四　翔太がこのまちのことをきらいにならないように特別扱いしたから。
問五　ウ
問六　ウ
問七　転校生として特別扱いされるのではなく、心から打ち解け、仲間としてみんなと同じように接してほしいから。
問八　イ

二

問一　(1) 家庭内では沈黙を守る父親が多いから。
　　(2) 不安定な感情を与える
問二　② エ　⑥ エ
問三　③ オ　④ ウ
問四　食事は家庭内での一種の社会的行為だから
問五　⑦ ある　⑨ ない
問六　会話がばかばかしいと心が休まるし、失敗談は反面教師的な意味で子供を伸ばす力になるから。
問七　言い訳
問八　エ

三

問一　1 横領　2 尊重　3 納得　4 複雑　5 復元
問二　1 ウ　2 ア　3 ウ　4 ウ　5 ア
問三　1 俳句　2 破格　3 志〔す〕　4 拡張　5 そな〔える〕　6 したが〔う〕
　　7 ふうちょう　8 へんさい

解説

一

問一　――①の前に、先に来ていた憲一たちと女の子たちが、言い争いを始めた様子が描かれています。翔太とホタルを見に行くことを巡って口論になり、申し訳なく思ってなんとかしようと考えたことから選択肢オが最も適当です。

問八　本文の後半に、翔太がみんなから特別扱いを受けていたことに気づき、複雑な気持ちになっている様子が描かれています。本文の内容に合うものとして最も適当なものは、選択肢イになります。

二

問四　――⑤の一つ前の段落に「ある程度は、がまんしてしゃべらなければならない」という記述があり、その前の部分に「食事は家庭内での一種の社会的行為だから」という理由が述べられています。

問八　本文中盤にある「誰がその人に」で始まる段落の内容や、最終段落の「教育は誰に任せてもいけない。それは自分、あるいはみずからの家庭がその責任において最終的に行なうものである。」から、選択肢エが最も適当であることがわかります。